

アカデミー愛とびあ

2024年
令和6年 7月号

アカデミー愛とびあ
たづくり10階
Tel.042-441-6328

No. 6 16

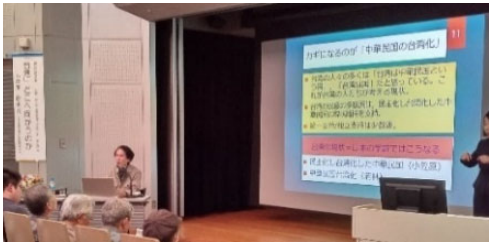
時局講演会

「台湾、どこへ向かうのか」の講演会を終えて

事業検討委員 宝田俊幸

令和6年度第一回のアカデミー愛とびあの講演会は図書館と共催「台湾・どこへ向かうのか」と題して5月23日に開催されました。講演者は東京外国語大学名誉教授で台湾政治に詳しい小笠原欣幸さん。100人定員のたづくり8階の映像シアターは満席の盛況で入場を断らなければならぬ人が多数出ました。おそらく、新総統の就任演説が直前に行われたタイミングと、講演前日の東京新聞で関連の記事が掲載されたのが追い風になり、このような結果となったものと思われます。入れなかった方々には大変申し訳ありませんでした。

当日行ったアンケートからいくつかまとめると…来場動機としては、講師と内容にひかれた、が56人と大半を占め、満足度も回答したすべてが満足又はやや満足と答えています。年齢は50人の回答者中70歳台が25人、以下60歳台が11人、50歳代以下も8人いたことが分かっています。具体的なコメントでは「とても興味深かった」「第一人者が分かりやすく説明してくれた」「テンポがよい」「きわめて明晰」など高評価続出でした。結論としては、台湾はどこへも行かない。現状維持が有力で台湾有事の可能性はさほど高くない。とのことでした。時局にかかわる講演会への関心の高さが改めてよくわかりました。



金曜句会です！

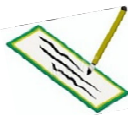
四月より講師に津久井紀代先生を迎えて新しくスタートを切った。

先生は山口青邨の「夏草」で活躍され、古館曹人に学び、物理学者の有馬朗人の百句の評論を書かれた方。参加者全員に下さったご著書には紀代先生の代表句が網羅されており、上記の三人の師との関わりから俳句がどのように生まれて来たのかを知る

ことのできる一冊である。句会では一句一句に丁寧な選評と添削があり、一つの対象物を奥深く観察すること、そこから見えるもの、真実を詠むこと等、妥協を許さない紀代ワールドを説かれ、新しい風が吹いた。俳句は人生そのもの。たった十七文字で小さな草花から壮大な宇宙まで広がる世界を共に楽しもうではありませんか。

随時入会歓迎

世話人 石川聖子



サークル便り

講師が新しくなったサークルから二つご紹介します！

芽柳句会です！

月に一回、第一火曜日に句会を開いています。4月から見玉真知子先生を講師に迎えました。俳句結社「春耕」で雑誌の編集や事業の責任者をされている先生です。

句会では、会員が季節の俳句を持ち寄り発表します。先生から、個々の句への講評やアドバイスをあります。また、会員相互に、句の良かった点などの感想、わからなかった点などの質問もあります。先生、俳句の基本を質問したり、会員それぞれの句を作った思いを聞ける楽しみもあります。

俳句に興味をお持ちの方がいらしたら、ぜひ見学においでください。

世話人 K.H

調布市立図書館 アカデミー愛とびあ共催

公開読書会



7月の読書会

『博士の愛した数式』小川洋子著

日時：7月17日（水）午前10時～正午

会場：たづくり6階 602会議室

募集：15名（申込順）※6月21日より受付

※会費無料

※問合せ・申し込み 調布市立図書館 読書推進室

平和祈念読書会が今年も開催されます

8月1日（木）緑陰読書会

8月22日（木）納涼読書会

※詳細はちょうふ市報7月5日号をご覧ください。

予告！

予告！

平和祈念時局講演会 8月10日（土）

大治朋子氏

『イスラエル・終わらない戦争』

～「ナラティブ」による考察～

※詳細は調布市報7月5日号をご覧ください。



事務局から

◇先月から真夏日があったりで暑い思いをしていましたが、とうとう本当の夏到来です。昨今の異常気象に負けずに、体調管理をしっかりして元気に乗り切りましょう！

◇事業検討委員の募集は引き続き行っております。興味のある方は事務局までご連絡ください。

8月号の発送日は7月26日（金）です